

41 オオメダイチドリ (チドリ目)

Charadrius leschenaultii

兵庫県ランク:B

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道、本州、四国では旅鳥、九州、沖縄では旅鳥または冬鳥。個体数は少ない。兵庫県では主に4-5月と8-9月に見られる。海岸や河口に近い干潟、砂浜に生息する。小型のカニ類を好んで採食する。

国内分布

北海道、本州、佐渡、隠岐、見島、四国、九州、男女群島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島



写真提供:三木敏史

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

姫路市、尼崎市、西宮市、豊岡市、(高砂市)、淡路市、(加東市)、たつの市



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内での記録も個体数も極めて少ない。本来の生息環境は減少しており、最近では、河口や海岸部の埋め立て工事中に一時的に出来た湿地などで記録されている。

保護上の留意点

現在もわずかに残されている干潟や河口などの自然環境の保全および回復が重要。